

第3回 蒲郡北地区統合小学校開校準備委員会 議事要旨

- 日 時 令和7年5月9日（月）14時～15時30分
- 場 所 蒲郡北部小学校3階多目的室
- 参加者 開校準備委員会委員
奥村那奈、足立泰敏、永井久嗣、河井則夫、尾崎友美
山本なおみ、原田あい、神田顕寿、岡田隆志、藤井克枝
竹尾公孝、近藤愛子
事務局
三浦次七郎、戒田正敏、高須伸光、稲吉育美、坂本和浩
井本亮裕、下大園光輝

1 あいさつ（教育部長 岡田隆志）

新しい学校のグランドデザイン、学校名の決定等具体的な動きが本格化する年度となる。子どもたちの未来のために、皆さんにお力添えをいただきながら、この会議を進めて参りたい。

2 委員委嘱

(1) 委員委嘱

新たに2名の委員に委嘱状を渡し、委員委嘱を行った。

(2) 委員長選任

大須賀委員長の解嘱に伴い、要綱に基づいて委員長の推薦を行った。委員には北部小校長彦坂委員（当日は公務により不在）が推薦され、全会一致で承認。

委員長は引き続き西部小校長奥村委員にお願いをする。

(3) 奥村副委員長あいさつ

統合まで2年を切った。統合に向けて、3年生はオンライン交流。5・6年生は遠足の帰りに北部小児童が西部小へ訪問し、一緒にレクリエーションを行った。今後も、北部小と西部小で、計画的に交流等を進めていきたい。職員も合同で話し合う会も予定している。

また、委員の皆様に、会を進めるにあたり忌憚のないご意見をいただきたい。

3 協議

(1) 委員名簿の確認について（事務局）

【委員からの意見・質問】

特になし

(2) 第2回開校準備委員会の議事要旨確認について（事務局）

第2回の議事要旨について説明。ホームページに準備委員会の内容と議

事要旨を公開していく。公開前に承認をいただきたい。

【委員からの意見・質問】

特になし

【決議】

全会一致により承認

(3) 令和7年度・8年度のスケジュールについて（事務局）

スケジュールはあくまでも現状の大まかな予定となっており、今後も状況に応じて変更しうる。特に、校章や校歌はどのように決めていくかによって日程も変わるためこれから進んでいく中で少しずつ変わっていくことをご承知いただきたい。

【委員からの意見・質問】

特になし

(4) 部会について

ア 事務局からの報告

第4回地域説明会を3月に開催した。参加者数は北部・西部・その他合計35名。次回は10月開催予定。

開校準備委員会の今年度の日程は第4回7月、第5回9月、第6回令和8年1月の開催を予定している。

『新しい学校通信』第2号を広報6月号と併せて回覧予定。

北部・西部小学校の教職員全員での職員会を5月29日に予定。

イ コミュニティ部会からの報告

校名について、2月開校準備委員会で募集要項の決議を受けて募集の準備を進めている。

ウ カリキュラム部会からの報告

子どもたちがお互いを理解できるような活動として、4月22日に5・6年生でレクリエーションを実施。また、3年生はオンラインで合同授業を行った。

エ 生活部会からの報告

(ア) 体操服について

デザイン等検討に向けた準備を進めている。統合時期に関しては業者に連絡済。

(イ) 通学区域について（事務局）

神ノ郷町のうち、おおむね東海道新幹線より南側の地域を中央小学校の通学区域とする。通学路の安全対策等の要望を学校教育課から道路建設課交通安全プログラム推進室に上げていき、対応を検討していく。現在、新しい学校までの通学路の中で、学校より要望の出ている

安全対策の1つとして、西部小南側の道路を東へ進んだところにある押しボタン式の信号を北（中部中南側の道路）へ移設させることを交通安全プログラム推進室に正式に依頼をしていく。

(り) 通学路について（西部小教頭）

4月24日西部小学校PTA総会の後に、現在学校が考えている通学路案を示し、それに対する意見を取りまとめている。

【委員からの意見・質問】

【委員】 北部小北のルートが最も明るく最短距離である。しかしながら現状車中心の危険な道路ではあるため、将来的には歩道を設置してほしい。5年先ぐらいをめどに、用地買収に動く等市には考えてもらいたい。

【委員】 中部中へ移動するという案は白紙になったのか？

【事務局】 白紙というよりは、変更となった。

【委員】 計画が戻ることはないという認識でよいか？

【事務局】 よい。また（歩道に関して）道路の拡幅も、土地の収用により、物理的には可能ではある。ただ道路事業に関しては土地の買収も含め見通しがしづらい。この時点で北部小北の道路に歩道をつくるとは約束できない。

【西部小校長】 山本地区の子どもたちが安全に早く行けるようにとのご意見は、集まっている。また地域の保護者間でも意見はさまざまであり、今後学校でも検討し教育委員会にもご相談しながら通学路について決めていきたいと思っている。ただ通学路については一旦決めたら今後変えられないということではないため、その都度見直しながら、子どもたちの安全を第一に考えていきたい。

【委員】 北部小北側の道路で児童の登校時間に電柱に衝突する自損事故を目撃した。北側の道路を使うことは反対である。

【委員】 北部小北側の道路を一方通行にする等、開校と同時に難しいかもしれないが子どもたちが、万が一道路を使用した時のことを考えて検討いただきたい。

【委員】 閉校に伴い式典等についてどう考えているのか。

【事務局】 コミュニティ部会に「式典について」の検討項目があり、閉校式は北部・西部それぞれで考えていく。令和8年度開校の西浦学園は式典とは別に、イベントを夏休みに行う予定である。西浦を参考にしながら、どのようなことをしていくのかはこれから検討していく。

オ 足立委員による提言

- ・中部中学区の学校運営協議会で承認された『夢をつむぐ』学校について。
- ・保育園・小学校・児童館・特別支援学校・公民館が集合する。それぞれ

の教育機能を包括的・有機的に位置づけたグランドデザインの構想について。

- ・校名の募集は行うが、それとは別に校風づくりのイメージ化を図る事について。
- ・市民自らが創り上げる共育市民大学について
- ・カリキュラムの作成について
- ・学校運営組織の改廃について（例：PTA 組織について）

【委員からの意見・質問】

【西部小校長】 今後西部小・北部小教員が部会に分かれて学校の教育活動について検討していく。足立委員のご提言を情報共有していきたい。

4 その他連絡事項等（事務局）

次回の開催について

次回の開催は7月31日（木）10時から西部小学校で実施する。

今後委員への連絡・資料の送付等はメールで送信する。